

STEP 1. 課題の設定 **気になることや気になる仕事の分類を通して「進路について探究したい課題」を設定する**

トレーニング	<p>《A. 気になること》 最近、気になること（人・モノ・現象）を「<u>単語</u>」で5つ以上挙げてみましょう</p>	<p>《B. 共通点》 「A. 気になること」で挙げた単語の共通点とは？（近いもの同士を分類してみよう）</p>													
進路を意識するうえで大切な「仕事」について考える	<p>《C. 気になる仕事》 気になる仕事（職業・資格）を5つ以上挙げてみましょう（67～88ページの「学校・企業紹介ページ」を見て、気になった仕事を挙げて構いません）</p>														
	<p>《D. 仕事の共通点》 「C. 気になる仕事」で挙げた中で「特に気になる仕事」を1つ挙げて、以下の表を完成させましょう</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;"> 特に気になる仕事（1つ） 職業名 </td> <td style="width: 30%; padding: 5px;"> 要素① 接する人・モノ ● ● ● </td> <td style="width: 5%; text-align: center;">→</td> <td style="width: 45%; padding: 5px;">「接する人・モノ」が共通する仕事</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="padding: 5px;"> 要素①～④から連想して 要素が共通するほかの仕事も挙げてみよう </td> <td style="padding: 5px;"> 要素② 働く場所 ● ● ● </td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="padding: 5px;">「働く場所」が共通する仕事</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 要素③ 必要な知識 ● ● ● </td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="padding: 5px;">「必要な知識」が共通する仕事</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 要素④ やりがい・メリット ● ● ● </td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="padding: 5px;">「やりがい・メリット」が共通する仕事</td> </tr> </table>		特に気になる仕事（1つ） 職業名	要素① 接する人・モノ ● ● ●	→	「接する人・モノ」が共通する仕事	要素①～④から連想して 要素が共通するほかの仕事も挙げてみよう	要素② 働く場所 ● ● ●	→	「働く場所」が共通する仕事	要素③ 必要な知識 ● ● ●	→	「必要な知識」が共通する仕事	要素④ やりがい・メリット ● ● ●	→
特に気になる仕事（1つ） 職業名	要素① 接する人・モノ ● ● ●	→	「接する人・モノ」が共通する仕事												
要素①～④から連想して 要素が共通するほかの仕事も挙げてみよう	要素② 働く場所 ● ● ●	→	「働く場所」が共通する仕事												
	要素③ 必要な知識 ● ● ●	→	「必要な知識」が共通する仕事												
	要素④ やりがい・メリット ● ● ●	→	「やりがい・メリット」が共通する仕事												
	設定する課題	<p>《E. 課題》 A～D までで挙げたことから進路について自分が「さらに知りたいと思うこと」は？</p> <p>※いくつか挙げて構いません</p>													



《F. 質問》 「E. 課題」を明らかにするために、「調べたい」と思う課題や、大学・短大・専門学校・企業等の方に「実際に質問してみたい」と思うことは？

課題・質問①

課題・質問②

※「STEP 2. 情報の収集」の「自分で考えた課題・質問①、②」の欄で使用

記入日： 年 月 日 ()